

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 アンドール株式会社

コード番号 4640 URL <http://www.andor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 笹淵裕司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 青柳光昭

TEL 03-3243-1711

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,113	27.5	126	465.1	145	420.3	124	137.7
23年3月期第2四半期	872	33.6	22	—	27	—	52	154.1

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 101百万円 (104.0%) 23年3月期第2四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	24.00	—
23年3月期第2四半期	10.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,611	914	56.7
23年3月期	1,533	812	53.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 914百万円 23年3月期 812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,150	9.9	175	42.6	180	40.4	145	6.9	27.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	5,184,140 株	23年3月期	5,184,140 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	4,121 株	23年3月期	3,841 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	5,180,019 株	23年3月期2Q	5,180,299 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、一部の製造業においては、東日本大震災からの立ち直りの兆しが見られるものの急激な円高、タイの洪水等引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、CAD/CAM/CAEをキーワードにしたパッケージソフトウェアビジネスに加え、総合エンジニアリングビジネス事業を重点的に推進し、大手製造業をユーザーとした技術者のアウトソーシングサービスおよび受託開発を行っております。

当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は1,113,072千円（前年同期比27.5%増）となり、営業利益が126,523千円（前年同期比465.1%増）となりました。経常利益は145,631千円（前年同期比420.3%増）となりました。

法人税等の計上により四半期純利益は124,346千円（前年同期比137.7%増）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「EASY DRAW」並びに「CADSUPER FXⅡ」及び「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、新たな試みとして「シンクライアントCADシステム」に対応した新製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、仕入商品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努めるソリューション営業を行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

この事業の売上高は203,690千円（前年同期比9.4%増）となり、営業利益は43,278千円（前年同期比14.6%増）となりました。

II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を活かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

この事業の売上高は896,720千円（前年同期比33.0%増）となり、営業利益は76,831千円（前年同期は営業損失20,424千円）となりました。

III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は12,662千円（前年同期比4.8%増）となり、営業利益は、6,414千円（前年同期比27.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少（409,831千円から382,695千円へ）27,136千円、投資有価証券の減少（211,406千円から197,866千円へ）13,540千円等があったものの、現金及び預金の増加（340,278千円から452,484千円へ）112,206千円等により前連結会計年度末に比べ77,854千円増加の1,611,548千円となりました。

負債は、未払法人税等の増加（15,158千円から27,241千円へ）12,083千円、流動負債のその他の増加（65,526千円から70,518千円へ）4,991千円、退職給付引当金の増加（112,540千円から119,234千円へ）6,693千円等があったものの、賞与引当金の減少（44,190千円から40,967千円へ）3,222千円、長期借入金の減少（228,200千円から200,480千円へ）27,720千円等により前連結会計年度末に比べ23,624千円減少の697,305千円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少（16,003千円から△6,831千円へ）22,835千円があったものの、利益剰余金の増加（295,613千円から419,959千円へ）124,346千円により前連結会計年度末に比べ101,479千円増加の914,243千円となり、自己資本比率は56.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想に関しましては、円高及びタイの洪水等による影響を踏まえ据え置くこととしております。

詳細につきましては、11月4日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	340,278	452,484
受取手形及び売掛金	409,831	382,695
有価証券	7,707	7,906
仕掛品	—	1,915
貯蔵品	7,534	7,300
繰延税金資産	7,996	14,177
その他	71,626	73,730
流動資産合計	844,976	940,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	132,696	135,286
土地	189,346	189,346
その他(純額)	2,130	1,782
有形固定資産合計	324,173	326,415
無形固定資産		
のれん	41,542	36,349
ソフトウェア	55,969	51,319
ソフトウェア仮勘定	6,531	12,105
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	107,263	102,995
投資その他の資産		
投資有価証券	211,406	197,866
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	470	440
繰延税金資産	11,173	11,472
その他	42,029	39,947
貸倒引当金	△8,498	△8,498
投資その他の資産合計	257,280	241,926
固定資産合計	688,717	671,337
資産合計	1,533,694	1,611,548

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,369	85,536
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	55,440	55,440
未払法人税等	15,158	27,241
前受金	68,240	60,258
賞与引当金	44,190	40,967
その他	65,526	70,518
流動負債合計	372,924	369,962
固定負債		
長期借入金	228,200	200,480
繰延税金負債	551	—
退職給付引当金	112,540	119,234
役員退職慰労引当金	5,101	6,150
その他	1,611	1,477
固定負債合計	348,005	327,342
負債合計	720,929	697,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	295,613	419,959
自己株式	△742	△774
株主資本合計	796,760	921,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,003	△6,831
その他の包括利益累計額合計	16,003	△6,831
純資産合計	812,764	914,243
負債純資産合計	1,533,694	1,611,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	872,677	1,113,072
売上原価	654,289	813,709
売上総利益	218,388	299,363
販売費及び一般管理費	196,000	172,840
営業利益	22,387	126,523
営業外収益		
受取利息	496	270
受取配当金	464	1,697
固定資産賃貸料	390	470
還付金	274	—
助成金収入	3,403	—
持分法による投資利益	3,042	18,854
雑収入	881	104
営業外収益合計	8,951	21,396
営業外費用		
支払利息	3,289	2,287
雑損失	58	0
営業外費用合計	3,347	2,287
経常利益	27,991	145,631
特別利益		
賞与引当金戻入額	29,032	—
貸倒引当金戻入額	133	—
役員退職慰労引当金戻入額	1,872	—
投資有価証券売却益	58	2,997
その他	3,345	—
特別利益合計	34,442	2,997
特別損失		
投資有価証券売却損	—	114
投資有価証券評価損	3,644	4,818
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,282	—
特別損失合計	4,926	4,932
税金等調整前四半期純利益	57,508	143,695
法人税、住民税及び事業税	2,495	26,092
法人税等調整額	2,699	△6,742
法人税等合計	5,195	19,349
少数株主損益調整前四半期純利益	52,312	124,346
四半期純利益	52,312	124,346

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	52,312	124,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,556	△22,835
その他の包括利益合計	△2,556	△22,835
四半期包括利益	49,756	101,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,756	101,510
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	57,508	143,695
減価償却費	17,797	22,164
のれん償却額	3,987	5,192
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△116	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,273	1,049
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,561	6,693
賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,571	△3,222
受取利息及び受取配当金	△960	△1,967
支払利息	3,289	2,287
持分法による投資損益(△は益)	△3,042	△18,854
投資有価証券評価損益(△は益)	3,644	4,818
投資有価証券売却損益(△は益)	△58	△2,882
売上債権の増減額(△は増加)	89,315	27,136
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,056	△1,681
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,602	△9,656
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,356	1
その他の資産の増減額(△は増加)	30,427	△1,959
その他の負債の増減額(△は減少)	△17,650	△7,738
小計	144,555	165,078
利息及び配当金の受取額	2,970	3,977
利息の支払額	△3,310	△2,303
法人税等の支払額	△14,673	△14,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	129,541	152,743
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△19,721	△19,745
投資有価証券の取得による支出	△2,876	△7,333
投資有価証券の売却による収入	201	12,658
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△97,747	—
貸付金の回収による収入	30	30
その他の支出	△10,327	△512
その他の収入	14,505	2,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,936	△12,587
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△27,720	△27,720
自己株式の取得による支出	△66	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,213	△27,751
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	35,818	112,404
現金及び現金同等物の期首残高	322,936	347,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	358,754	460,391

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	186,243	674,347	12,086	872,677	872,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	186,243	674,347	12,086	872,677	872,677
セグメント利益又は損失 (△)	37,765	△20,424	5,046	22,387	22,387

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	203,690	896,720	12,662	1,113,072	1,113,072
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	203,690	896,720	12,662	1,113,072	1,113,072
セグメント利益	43,278	76,831	6,414	126,523	126,523

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。